



平成 9 年 8 月 3 1 日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所原子炉設置変更許可申請について

当社は、平成 9 年 6 月 1 6 日に福井県及び敦賀市へ安全協定に基づく事前了解願いを提出いたしました「敦賀発電所（1号及び2号機）使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力変更及び雑固体減容処理設備の設置計画」に関して、本日、「核原料物質・核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」に基づき、『敦賀発電所原子炉設置変更許可申請書（1号及び2号原子炉施設の変更）』を通商産業大臣に申請しました。

申請の概要については、別紙のとおりです。

以上

別紙 原子炉設置変更許可申請の概要

別紙 原子炉設置変更許可申請の概要

1. 申請内容

(1) 使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力の増強 2号機原子炉建屋内の1号及び2号機使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力を増強する

(2) 雑固体減容処理設備の設置 1号及び2号機共用の雑固体減容処理設備を設置する。

2. 変更理由

(1) 1号及び2号機使用済燃料の貯蔵容量の増加を図るため、2号機原子炉建屋内の1号及び2号機使用済燃料ラックを新ラックに取替える。これにより、1号機使用済燃料の貯蔵能力は炉心全装荷量の約260%から400%相当分に、2号機については約510%から900%相当分となる。

(2) 現在、雑固体廃棄物は1号及び2号機共用の固体廃棄物貯蔵庫に保管しているが、1号及び2号機共用の雑固体減容処理設備を設置し、雑固体廃棄物、1号機で発生する復水脱塩装置使用済樹脂等を減容処理する。

3. 工事計画

(1) 使用済燃料貯蔵設備の貯蔵能力増強工事：平成10年10月頃～平成12年9月頃

(2) 雑固体減容処理設備設置工事：平成10年10月頃～平成13年3月頃

4. 添付資料

(1) 敦賀発電所構内配置図（第1図）

(2) 敦賀発電所2号機使用済燃料貯蔵設備の配置図（第2図）

(3) 敦賀発電所2号機使用済燃料ピットのラック概要図（第3図）

(4) 雑固体減容処理設備概略フロー図（第4図）

以上